



No.22 (通No.101) 2020年5月20日

# てつがく なかにわ リーズレター 哲樂の中庭 2020年小満

日常に〈てつがく〉…みてきいて、感じ考えて、まとめて、伝えてみる、試み

## 2045年を決定づける「AC」3年

### 「デマを広める7タイプ」

イギリスBBCのWebサイト5/6付に『【解説】デマを広める7タイプの人々 新型ウイルス流行の影で』の記事

その7タイプは ①冗談好き(joker) ②詐欺師(scammer) ③政治家(politician) ④陰謀論者(conspiracy theorist) ⑤内部関係者(insider) ⑥身内(relative) ⑦有名人(celebrity)。

「身内」は家族や友人知人のためと思って不用意に偽情報をシェア、「有名人」は「オンラインのデマの拡大において、有名人が重要な役割を果たしている」とか。

「よく知っている人」だからといって、「よくできた人」とは限りませんね。

### 文学全集の受け手募集！

例年4月は前年度の終末と新年度の下準備月間ですが、今年はその時間もたっぷりあり、この機会に感謝から譲りうけた『現代日本文学全集』(100巻 筑摩書房 昭和32年)を、「売る」のではなく、次につなげたいと考えました。

古いですが、状態は悪くありません。読書を社員研修にとり入れている会社もあります、蔵書にいかがでしょう。大人が集う、例えばコワーキングオフィスの共有スペースに全集を並べてメンバーに自由に読んでもらうというのはいかがでしょうか？

その他もろもろ、関心を持たれた方はぜひご一報を！



LEE'S (リーズ)  
〒530-0012  
大阪市北区芝田2丁目8-15  
北梅田ビル35号  
リー・ヤマネ・清実  
Lee Yamane Kiyomi

いつもは「立春」の次は「夏至」にお届けしているリーズレター、今年はひと月早めて「小満」レターです。

さて、世界的「コロナ禍」の真っ只中において、〈歴史の生き証人〉になっているのだなあと感じて、日々の情報や光景を見聞きしています。歴史的転換点を目の当たりにしています。

2年前の2018年のこの季節に、ふと思いついて、時代を300年分追いました。それまでいつも1945年から2045年の100年は観ていましたが、2020年の東京オリンピック以降の25年をもう少しリアルティーをもって読めないかと考えたのです。

まずは1945年から100年を遡り、図にしました。1845年から1945年を観たのですが、すぐに、「うん？これは！」と目をひく歴史的事実に出くわしたのです。

### 見聞感考 | いったん決定を下してしまえば…

歴史的世界的大事態に立ち合い、4月初めの「緊急事態宣言」にいたって、あらためて考えました、「パーソナル・アシスタント」として今わたしに何ができるだろうか。

有名無名を問わず、多くの人がそう考え、実践していますので、わたくしはわたしのフィールドですぐにできることを考え、「電話対話」と「往復書簡」のフリー対応を決めました。

身近な人たちにアナウンスし、さっそく電話のあった方と小1時間対話。電話よりも会って話したいという方と、当所で3時間。「書簡」はどなたからも未だありませんが、こちらから出して、小さな一助を試みる昨今です。

「宣言」は21日に解除の判断が下るようです。「コロナ前」に戻ることはなく、「新しい常態」に

“ということは、この前は…”と、さらに100年前を遡ることになって、1745年から1945年までを追っていくと、2045年の世界が彷彿をされました。一般に広くいわれだした「シンギュラリティー」とは違うイメージです。

「BBB」。Build back better よりよく再建しよう。ニュージーランド出身の脚本家が語ったフレーズだそうです。「コロナ前:BC」、「コロナ後:AC」という言葉も出てきました。

まずは誰でもがそれぞれのフィールドで、これまで同様、あるいは少し気にとめて、「よりよく」働き、働きかける。それが「BBB」を下支えするはずですよ。

世界がよりよく再建できるかどうかはむこう3年の動きにかかっているでしょう。まずは身近なところで「よりよく」に努めようと思う5月20日です。

むけて動かざるをえませんが、自他ともにそうですから、重い腰も上がろうというものです。

『デジタル対応は他社より早く始めたのに、もっと進化させておくべきだった…』とは、ある経営者。「コロナ後」の新しい常態を見据え、さっそく手を打ち始めたそう、自社に相応しいカタチを考えて。

そのためかなり情報収集することになりますが、『いったん決定を下してしまえば、今度は自己成就の効果が期待できる』とはある著名な数学者。自分の決断を信じ、まい進しますから。

その決断を下支えするのがLYK流/パーソナル・アシスタントの役目の一つ。そのため2010年から学びをかさねて『経営略系コンサルティング』と『自業コンサルティング』のカタチにしています、念のため。